

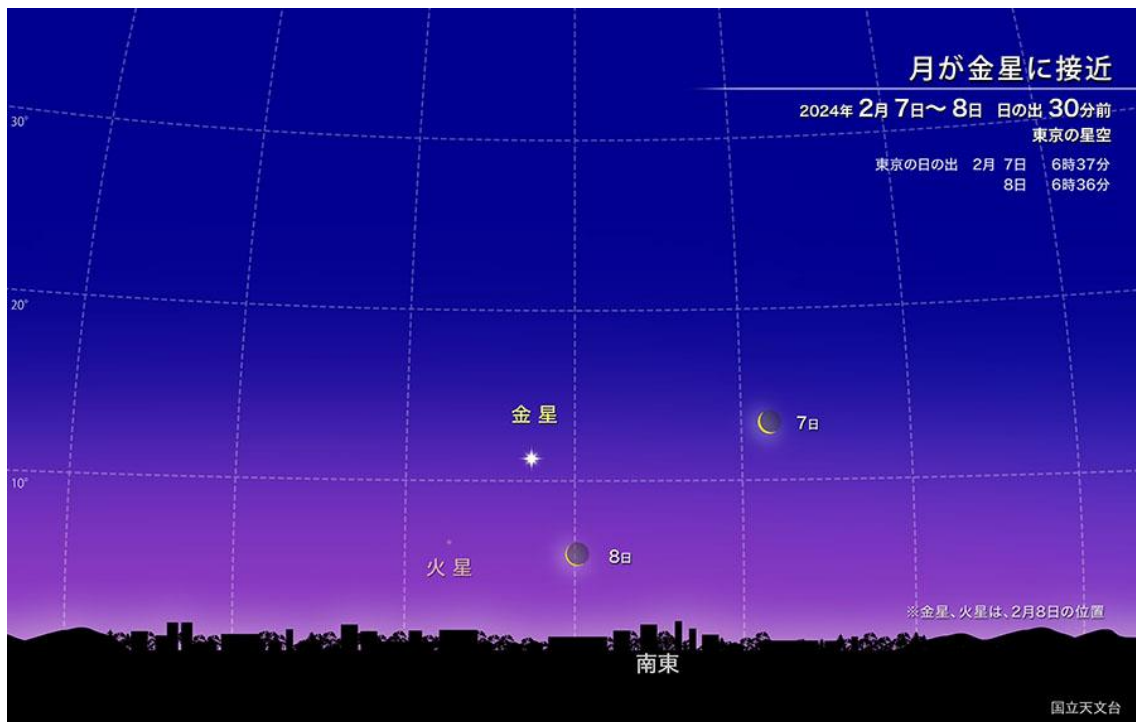
2月うぶやま天文台星空情報②

月が金星に接近



2月の星空情報の第2弾は、月と金星の接近です。2023年の後半から明けの明星として夜明け前の南東の空で輝いてきた金星は、2024年に入ってどんどん高度を下げています。2月7日～8日にかけて、日の出前の南東の低空にある金星に、細い月が接近して見えます。朝焼けに染まる空で、-4.7等級で鋭く輝く金星と細い三日月が並ぶ様子は、見栄えのする光景となるでしょう。ただし、日の出30分前の金星の高度は10度を超えたばかりで、この様子を見るには南東の空が低いところまで見渡せる場所が必要です。近くには火星（1.3等級）もありますが、高度が約8度と低く、朝焼けの空の明るさに埋もれて、肉眼で見つけるのは難しいでしょう。観察される方はこの時期氷点下の寒さですので、十分防寒対策をとって観察してください。

なお、早朝の時間帯ですので観察会は実施しません。



月が金星に接近